

第一回定期勉強会アブストラクト

京都大学文学部第5講義室

2015年12月5日(土)10:00~18:00

タイムテーブル

- 10:00~10:30 はじめに
- 10:30~12:30 人間探究の地平としての現象学
- 12:30~13:30 休憩
- 13:30~16:30 一階述語論理と数学の基礎*¹
- 16:60~17:30 懇親会

人間探究の地平としての現象学

人間の世界を探究する地平と方法をどう設定するか。その手がかりとして現象学の考え方を紹介します。
主観と客観という2つの視線の違いから生まれる難問はどのように解明されるか。これへの答えから始めて、「人間的意味と価値の世界」の探究の話までできたらと思います。

一階述語論理と数学の基礎

現在主流となっている、形式主義の立場からの数学の基礎付けを、一階述語論理とその上の集合論から行います。定理を公理から証明することの意味や、誤解の多い不完全性定理の意味など、論理学や数学基礎論の基本概念について、基本的な記号の意味などから数学に慣れ親しんでない人にもわかるように説明します。

加えて、現代数学とはどのような学問か。構造を主対象とする現代数学の基本的な考え方についても説明します。^{*2}

*1 途中休憩を挟みます

*2 この講義は今回だけで終わらず次回に続く予定です。